



みなさんの暮らしを守ります！

こちら消防 119

1月17日は「防災とボランティアの日」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、災害時における住民の自主的な防災活動やボランティア活動についての認識を深めるとともに、災害への備えを充実強化させることを目的に、1月17日を「防災とボランティアの日」、15日から21日を「防災とボランティア週間」と定められました。

地震発生時の出火防止

阪神・淡路大震災における火災の原因は、電気器具、石油ストーブ、ガス機器などからです。地震発生時には次のことに気をつけましょう。

- 家具から離れるなど、身の安全を守り、火の始末は揺れが収まってから行う
- 避難するときは、電気ブレーカーを切り、電気器具はコンセントから抜く
- 石油ストーブの火を消し、周りに燃えやすい物があれば移動させる
- ガスの元栓を閉める



宇部・山陽小野田消防局警防課 (☎ 21-6113)



子育て 情報ナビ



医療費助成制度をお知らせします

乳幼児医療費助成

市内在住で、健康保険制度に加入する小学校就学前の児童の医療費を助成します。(所得制限なし)

- 助成内容 保険適用医療費の2割
- ※自己負担額の全額が軽減されます。

子ども医療費助成

市内在住で、健康保険制度に加入する小学1年生から中学3年生までの児童の医療費の一部を助成します。(所得制限あり)

- 助成内容 保険適用医療費の1割
- ※自己負担額が実質3割から2割に軽減されます。

助成を受けるには、福祉医療受給者証が必要で、申請方法は下記のとおりです。受診時、健康保険証と一緒に医療機関へ提示してください。

●申請に必要なもの

印判、児童の健康保険証、マイナンバーが確認できるもの ほか

- 申請場所 こども福祉課、山陽総合事務所、埴生支所

※詳しくはお問い合わせください。

こども福祉課 (☎ 82-1175)



【問い合わせ先】

環境衛生センター ☎ 83-3651

■スマートフォンやタブレット端末の出し方



スマートフォンやタブレット端末は、燃やせないごみに出せますが、資源を再利用するため市役所、山陽総合事務所、中央図書館、各公民館に設置している「使用済み小型家電回収ボックス」へ投入してください。(投入口40cm×20cm) ※個人情報情報は削除して廃棄してください。

●使用済み小型家電回収ボックスに投入できるもの

ノートパソコン、デジタルカメラ、電卓、懐中電灯、時計 など

資源ごみ売却収入	11月分	5,545,982円	平成29年度累計	33,125,337円
指定ごみ袋手数料収入		1,456,227円		11,288,138円